

『環』の公共事業構想ガイドライン評価シート

		作成年月日	平成17年12月27日	
		作成部署	土木建築部道路建設室	
事業名	主要地方道生駒井手線幹線道路改良事業	構想番号	構 - 17 - 3	
		地区名	京田辺市水取	
概算事業費	約 19 億円	事業期間	平成3年度～平成22年度	
事業概要	L = 1,500m W = 6.5(8.0)m 幅員狭小区間解消のため、現道拡幅とバイパスにより、道路改良を実施する。			
関連する公共事業	なし			
ガイドライン		施工地の環境特性と目標	環境配慮・環境創造のための措置内容	環境評価
	主要な評価の視点			
地球環境・自然環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>地球温暖化 (CO<sub>2</sub>排出量等)</li> <li>地形・地質</li> <li>物質循環 (土砂移動)</li> <li>野生生物</li> <li>・絶滅危惧種</li> <li>生態系</li> </ul> <p style="text-align: right;">など</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現道拡幅部の周辺は、川と田に挟まれた、農山村地域であるため、現況や環境を残していく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路改良が河川に直接影響を及ぼさない線形を採用する。</li> <li>・一部、田を改変する部分は、希少な両生類等についてあらかじめ調査し、必要に応じた配慮をする。</li> <li>・道路の線形改良と幅員拡幅により、交通を円滑化し、CO<sub>2</sub>の排出量を削減する。</li> </ul>	
生活環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>水環境・水循環</li> <li>大気環境</li> <li>土壌・地盤環境</li> <li>騒音・振動</li> <li>廃棄物・リサイクル</li> <li>化学物質</li> <li>粉塵</li> <li>電磁波・電波・日照</li> </ul> <p style="text-align: right;">など</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現道は幅員が狭く、車の離合困難による速度低下により、排気ガス、騒音、振動が増加する等、沿線住民の生活環境に悪影響を及ぼしているため、当該地域周辺での総量の削減を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路の線形改良と幅員拡幅により、交通を円滑化し、周辺地域における排気ガスの排出量の総量を削減する。</li> <li>・バイパス整備による現道の大型車交通の緩和を図り、集落部における騒音、振動を抑制する。</li> </ul>	
地域個性・文化環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>景観</li> <li>里山の保全</li> <li>地域の文化資産</li> <li>伝統的行祭事</li> <li>地域住民との協働</li> </ul> <p style="text-align: right;">など</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・建設予定地の周辺は、川と田に挟まれた農山村地域であるため、工作物による景観への影響を極力避ける必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現状の景観を極力維持する。</li> <li>・ガードレールの色彩が景観に調和するよう配慮する。</li> </ul>	
地域の環境像	本事業は、都市と都市を結ぶ道路の改良工事で、周辺は山と川と田に囲まれた農山村地域である。本地域の自然環境や景観を維持するとともに、大気環境の改善措置を行う。			
特記事項	なし			